

2026 Hertz FIMトライアル世界選手権 第1戦 日本グランプリ 冠スポンサー・大会名称決定のご案内

モビリティリゾートもてぎ（栃木県茂木町）で2026年5月16日（土）・17日（日）に開催するトライアル世界選手権日本グランプリの冠スポンサーが、日本道路株式会社に決定し、大会名称が「2026 Hertz FIMトライアル世界選手権 第1戦 日本道路日本グランプリ」に決定したことをご案内いたします。

アジアで唯一のグランプリとなる本大会は、モビリティリゾートもてぎ内にある自然豊かなハローウッズの森の中に設けられたセクションをトライアルバイクが駆け巡る、人・自然・モビリティが融合したイベントとなっております。また、電動トライアルバイク参戦や女性ライダーが活躍するTrialGP Womenクラス併催など、持続可能な社会の実現に向けた大会運営を実施いたします。

なお前売観戦チケットは3月15日（日）11:00より販売開始いたします。

【開催概要】

- 大会名称（日） 2026 Hertz FIMトライアル世界選手権 第1戦 日本道路日本グランプリ
- 大会名称（英） 2026 Hertz FIM Trial World Championship Round1 NIPPON ROAD TrialGP of Japan
- 開催日 2026年5月16日（土）DAY1／17日（日）DAY2
- 主催 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）／ホンダモビリティランド株式会社
- 冠協賛 日本道路株式会社
- 公認 国際モーターサイクリズム連盟（FIM）
- 後援 スポーツ庁（予定）／観光庁（予定）／栃木県／茂木町
- 協力 MFJ関東地区トライアル部会／エムオースポーツクラブ（M.O.S.C）
- 大会ロゴ



日本道路株式会社 代表取締役社長 石井 敏行様

「このたび、トライアル世界選手権 日本グランプリに冠協賛企業として参加できることを大変光栄に思います。長年にわたり道路をはじめとしたインフラ整備を通じて、環境に配慮した安全で快適な社会、街づくりの実現に貢献してまいりました。自然と一体となり、卓越した技術と精神力で挑戦するライダーの姿は、私たちのものづくりの姿勢とも重なります。選手の皆さまのご健闘を心よりお祈り申し上げます。」

ホンダモビリティランド株式会社 代表取締役社長 斎藤 毅

「人と自然とモビリティの共生をテーマとした本大会の活動に、このたび日本道路株式会社様に冠協賛としてご参加いただき、心より御礼申し上げます。自然豊かなハローウッズの森を舞台にしたトライアル競技の魅力をより多くのお客様にお届けできるよう、日本道路株式会社様とともに、環境に配慮した大会運営ならびに持続可能な取り組みを推進し、皆さまに安心してお楽しみいただける大会を目指してまいります。」

【日本道路株式会社について】

1929年に創立した清水建設グループの道路舗装会社。全国約200か所の事業拠点にて、高速道路や一般道路、街路の建設・舗装工事、建築工事、スポーツ・レジャー施設工事などの建設事業を中核として、アスファルト合材・乳剤の製造・販売、リサイクル事業、リース事業など多様な事業を展開。近年は環境省認定「エコ・ファースト企業」として、カーボンニュートラル実現や循環型社会の形成に寄与する技術の開発に取り組んでいる。

【会社概要】

- 代表者 代表取締役社長 石井敏行
- 本社所在地 東京都港区芝浦一丁目2番3号 シーバンス館7階
- 資本金 122億9,026万円
- 従業員数 1,608名（2025年3月31日現在）
- 事業内容 道路建設および舗装工事
 一般土木工事
 一般建築工事
 環境整備工事
 スポーツ・レジャー施設工事
 アスファルト合材・乳剤の製造販売
 産業廃棄物の処理並びに再生製品の販売
 建設コンサルタント
 賃貸事業
 不動産取引事業
 建築設計・監理
- 公式HP <https://www.nipponroad.co.jp/>